

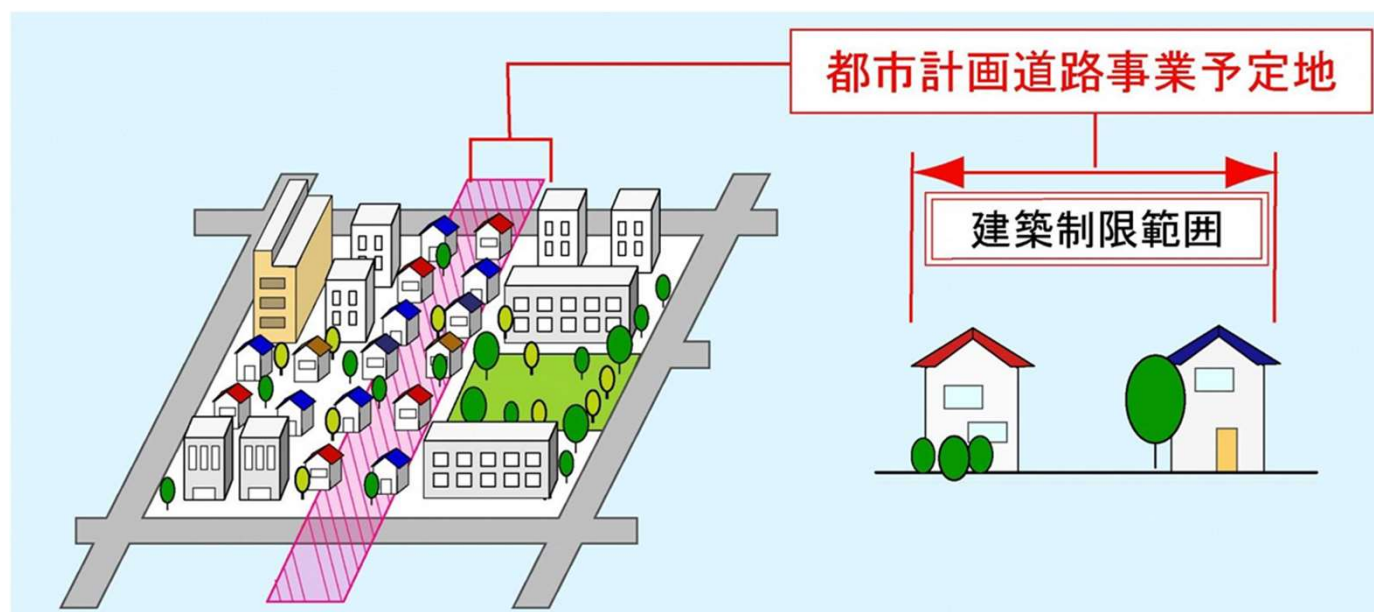
第157回 新潟市都市計画審議会

議案第1号 新潟都市計画道路
3・3・518号 東^{とう}港^{こう}線の変更(新潟市決定)

令和6年11月27日

土木部 道路計画課

- 目指すべき都市像を実現させるため、道路の様々な機能（交通機能・空間機能・市街地形成機能等）が十分発揮できるよう配置され、計画交通量に基づく幅員、車線数などが定められた道路。
- 都市計画決定により、道路区域内の新たな建築行為に制限がかかり、将来の道路整備の円滑な施行を確保できる。



国道113号の概要及び計画変更の位置について

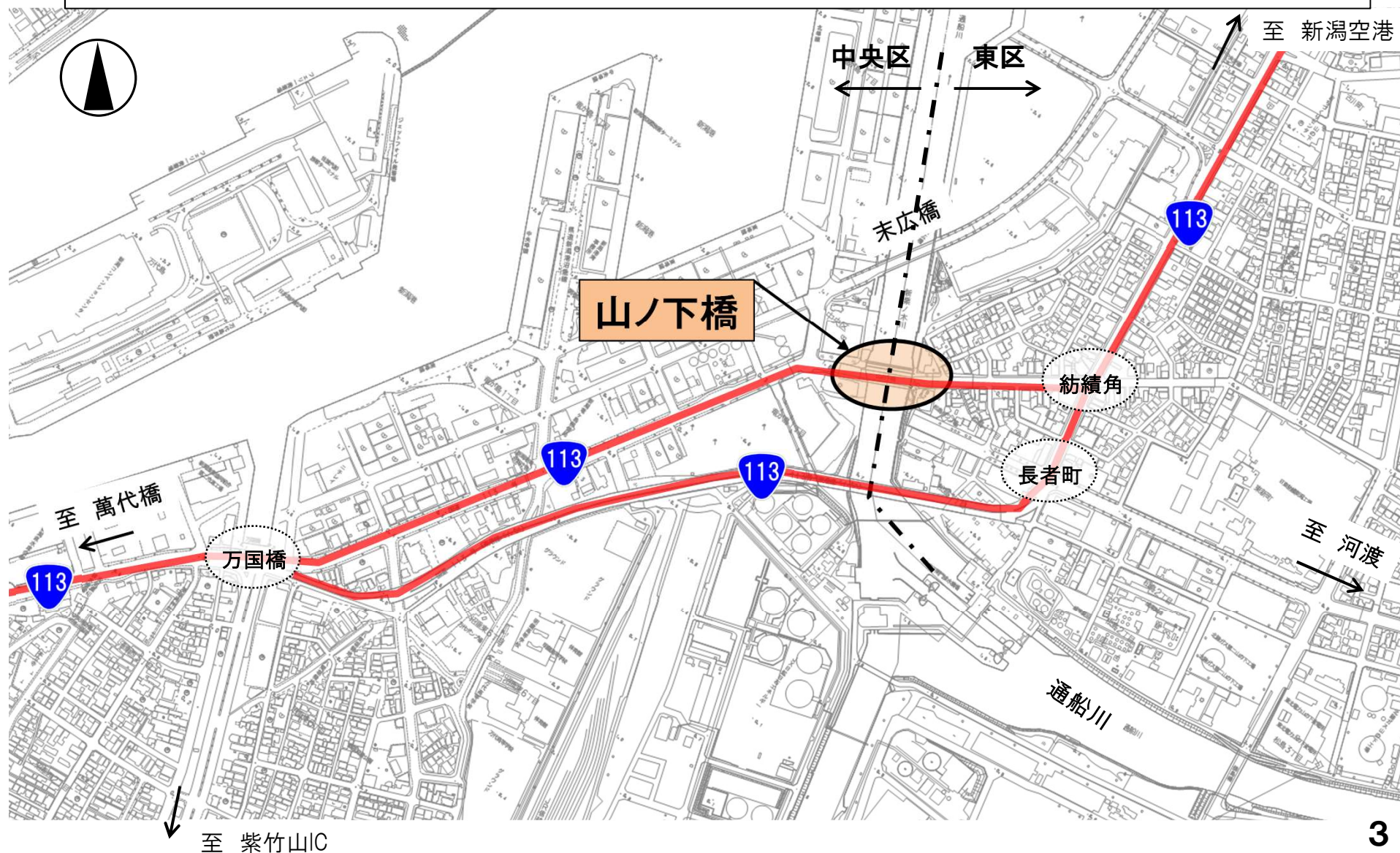
【国道113号の概要】

- 新潟市中央区本町交差点を起点とし、山形県、宮城県、福島県相馬市へと至る広域幹線道路
- 市内中心部と国際拠点港湾である新潟西港や新潟東港、新潟空港等の主要拠点を結ぶ重要路線
- 災害時の広域的な輸送に必要な道路として『第1次緊急輸送道路』に指定



山ノ下橋の概況について

○中央区と東区の区境を流れる一級河川通船川に架かる「山ノ下橋」は、築造から97年が経過し、沿岸部に接していることから塩害等による腐食が進行しており、老朽化による架け替えが急務となっている。

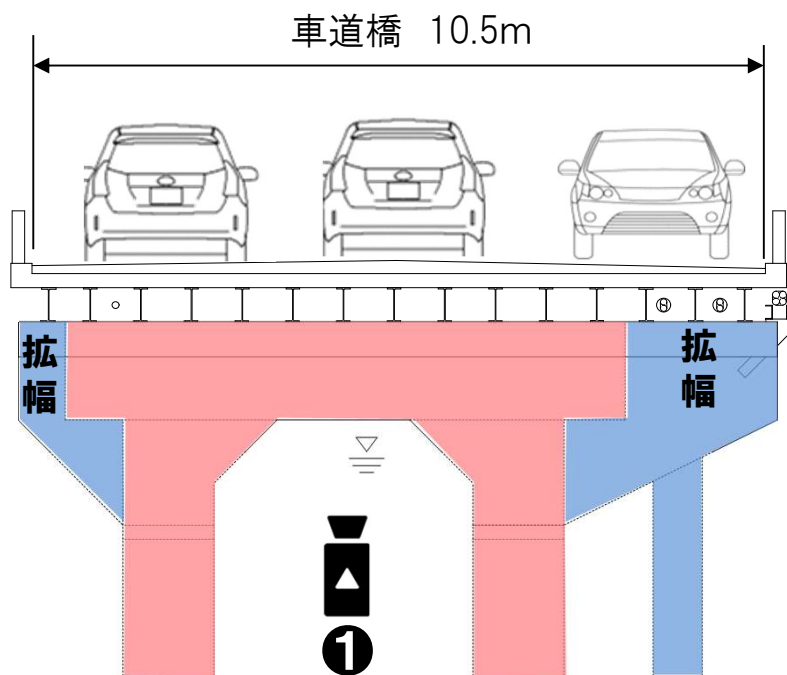


山ノ下橋の構造諸元について

- 構造は車道橋及び歩道橋に分かれている
- 車道橋は昭和35年に拡幅

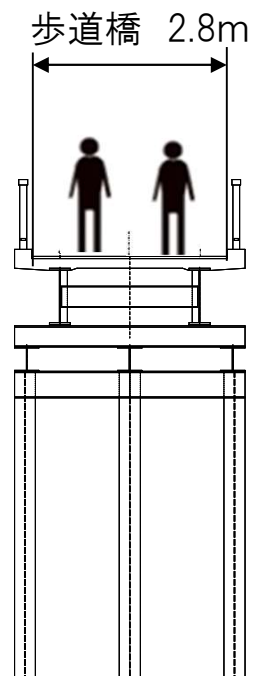
○車道橋

- ・橋長：65.1m
- ・幅：10.5m（3車線）
- ・昭和2年架橋（築97年）
- ・昭和35年に拡幅
- ・上部工：6径間 A1～P1単純RCT桁橋
P1～A2単純H桁鋼橋
- ・下部工：重力式橋台(推定)、梁式橋脚
- ・基礎工：橋台杭基礎(推定)、橋脚部ケーソン基礎



○歩道橋

- ・橋長：66.8m
- ・幅：2.8m
- ・昭和46年架橋（築53年）
- ・上部工：3径間 単純非合成H形鋼桁
- ・下部工：パイルベント橋台、パイルベント橋脚
- ・基礎工：A1、A2鋼管杭、P1,P2H鋼杭



山ノ下橋に接続する都市計画道路の課題について

- ①都市計画道路東港線から新潟空港方面の交通量が山の下東港線（河渡方面）へシフトしている
- ②河渡方面へつながる主要幹線道路への交差点の動線がクランク形状となっている「円滑性の課題」
- ③山ノ下橋（中央区）から河渡方面への通過交通が生活道路に流入している「安全性の課題」

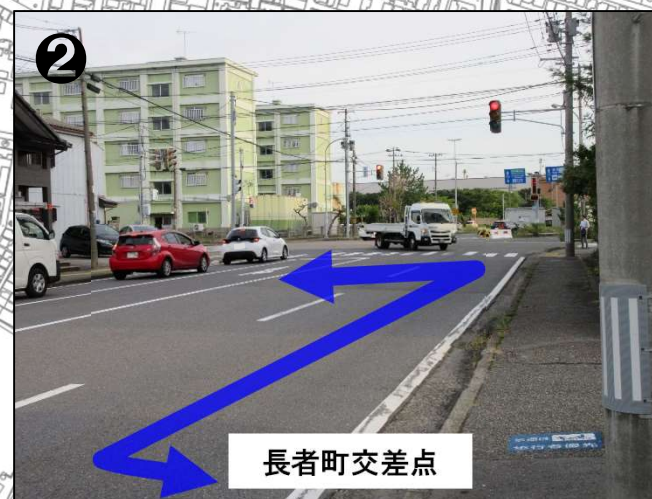


山ノ下橋に接続する都市計画道路の課題について

- ①都市計画道路東港線から新潟空港方面の交通量が山の下東港線（河渡方面）へシフトしている
- ②河渡方面へつながる主要幹線道路への交差点の動線がクランク形状となっている「円滑性の課題」
- ③山ノ下橋（中央区）から河渡方面への通過交通が生活道路に流入している「安全性の課題」



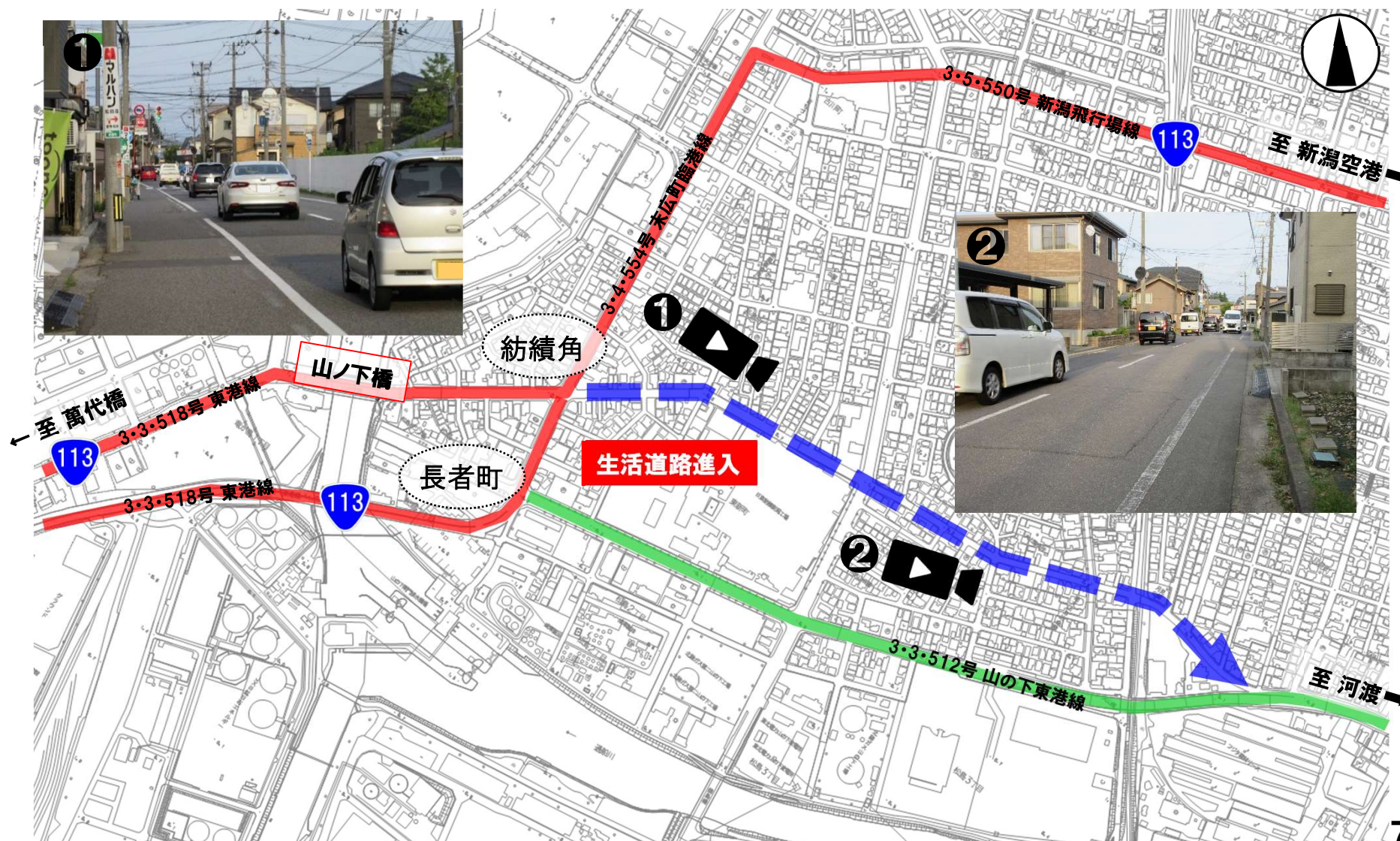
紡績角交差点



長者町交差点

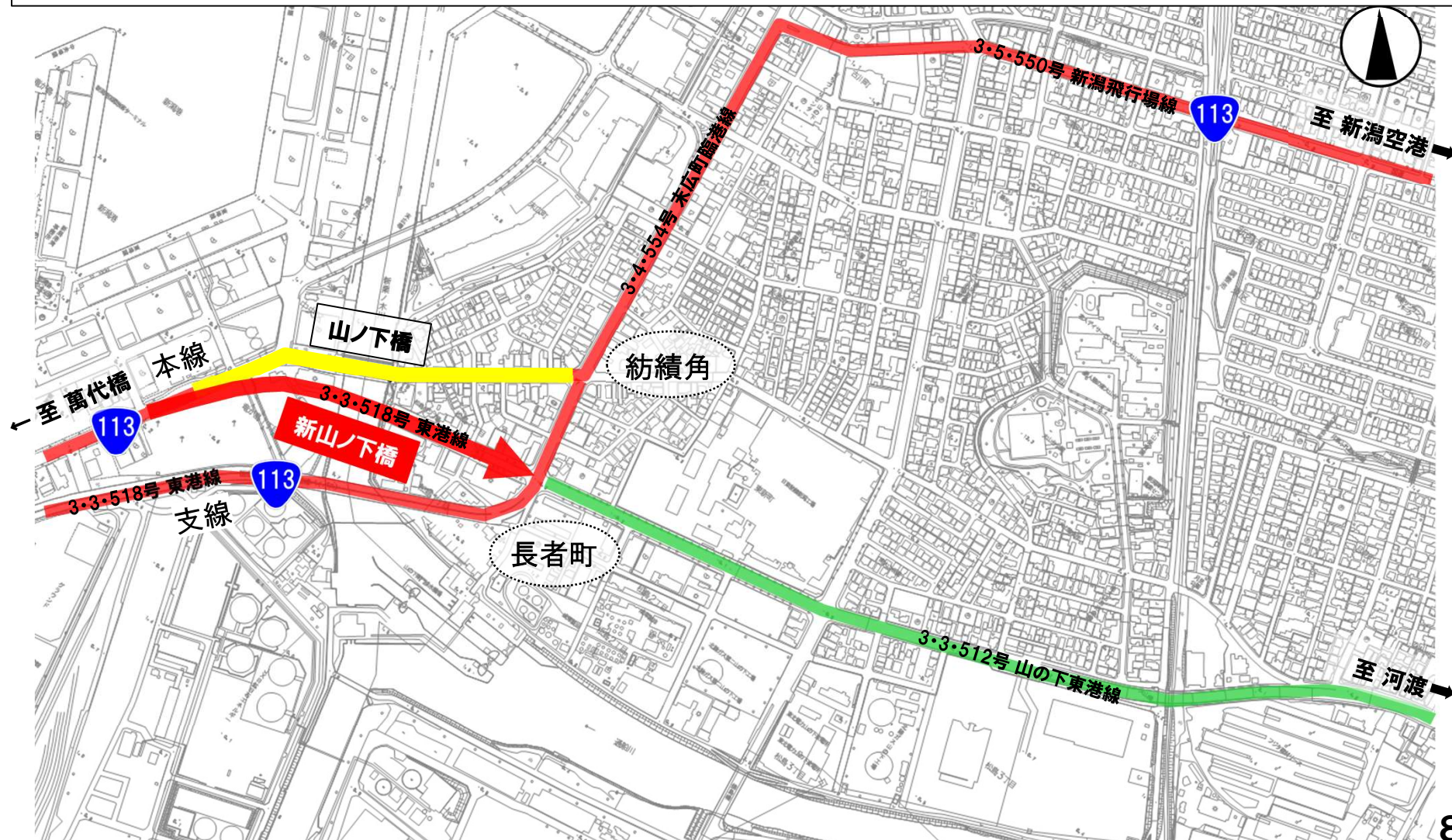
山ノ下橋に接続する都市計画道路の課題について

- ①都市計画道路東港線から新潟空港方面の交通量が山の下東港線（河渡方面）へシフトしている
- ②河渡方面へつながる主要幹線道路への交差点の動線がクランク形状となっている「円滑性の課題」
- ③山ノ下橋（中央区）から河渡方面への通過交通が生活道路に流入している「安全性の課題」



都市計画変更の理由について

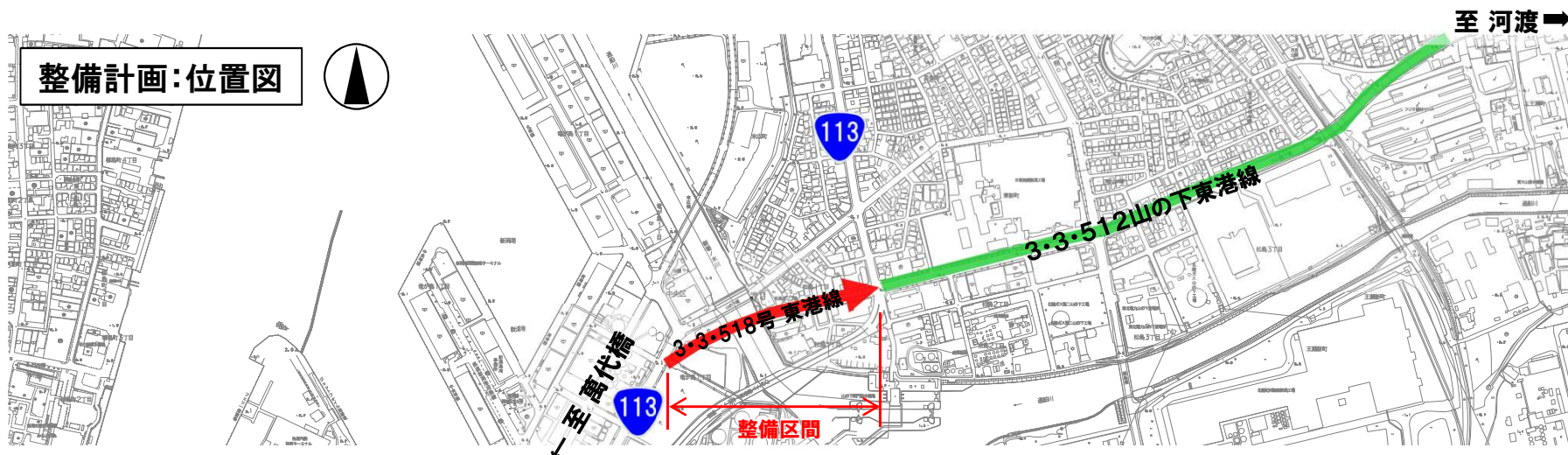
- ・ 現山ノ下橋は、腐食等による老朽化が進み、健全度判定で早期に架け替えが必要な橋梁
 - ・ 新たな市街地の発展等により交通の流れは、都市計画道路3・3・512号山の下東港線へシフト
- ➡ 交通機能の円滑性と安全性を確保するため、3・3・518号 東港線を新ルートへ変更する



新山ノ下橋の整備計画について

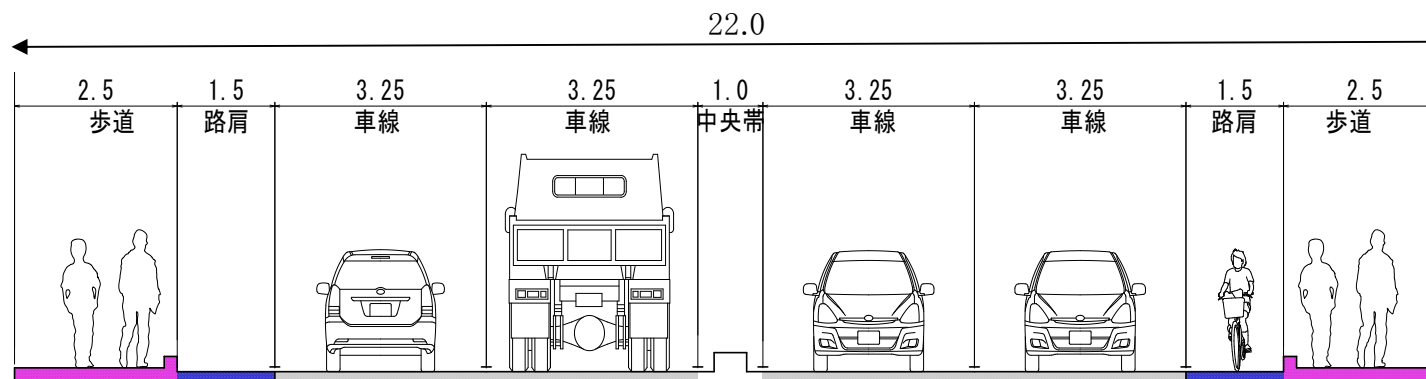
【整備方針】

- 都市計画道路の円滑なネットワーク確保に向け、山の下東港線へつながるルートに新橋を整備
- 計画交通量进行处理するため、設計基準に基づき4車線、両側歩道で整備

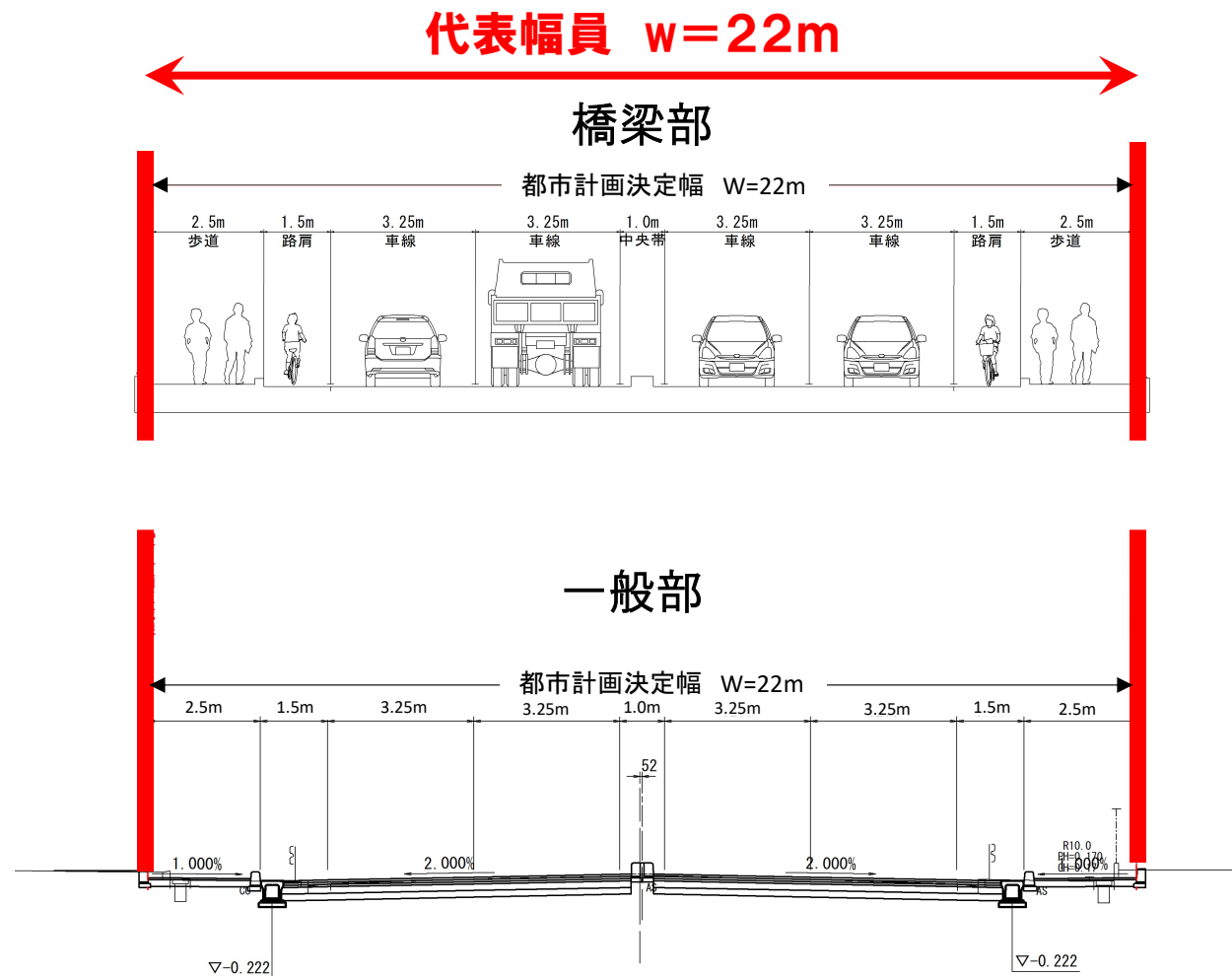


【道路の基本構造】

- 計画交通量：18,900台/日
- 道路の区分：第4種第1級
- 計画幅員：W=22.0m



- 都市計画の幅は、**道路の上幅**で決定



〈都市計画の見直し〉（都市計画運用指針抜粋）

- ・ 都市計画道路の適切な代替路線を別途計画する場合等、都市計画道路の変更を行う場合には、その変更理由を明確にした上で行う。

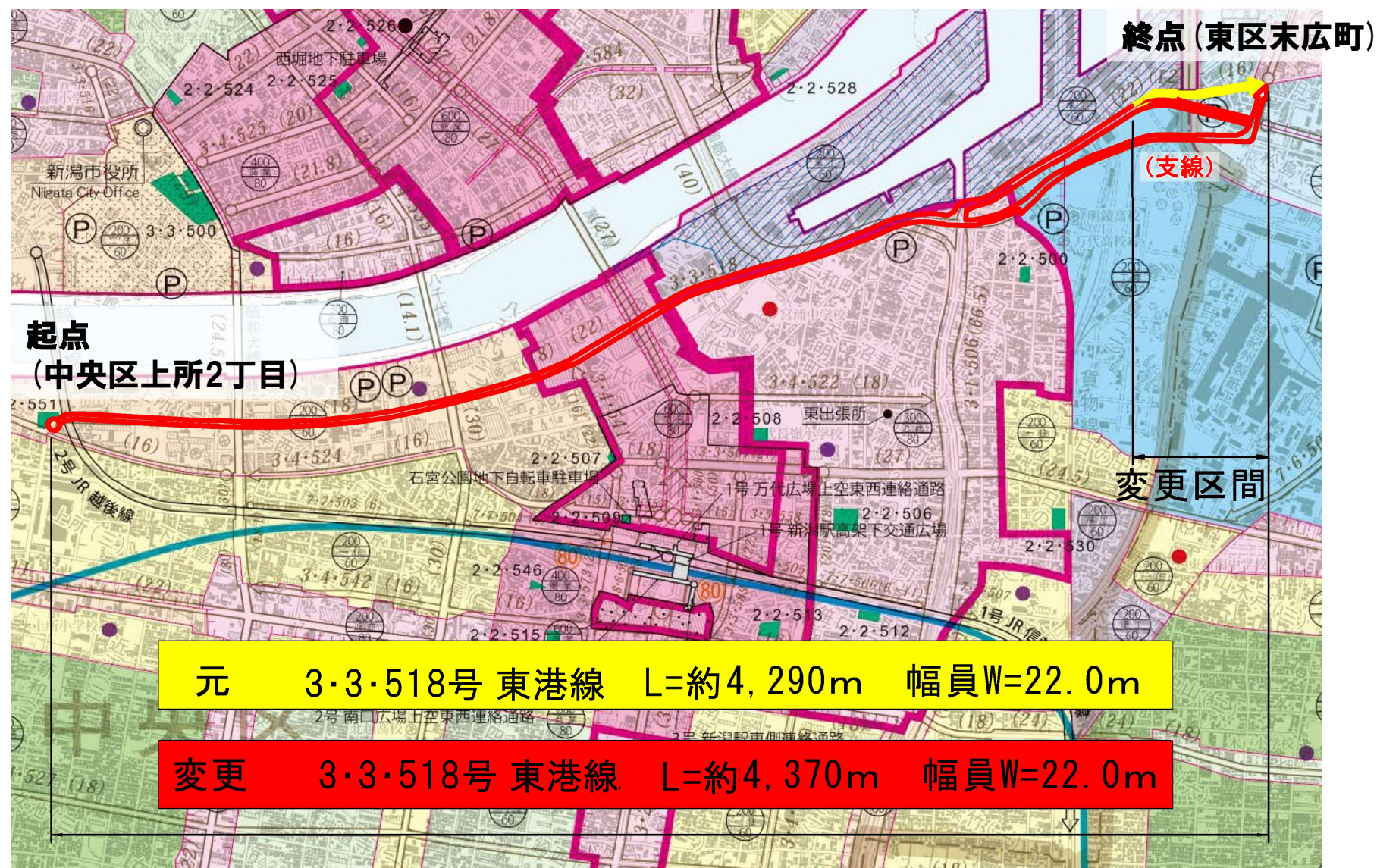
〈都市計画で定める事項〉

1. 車線の数
2. 嵩上式、堀割式、地下式及び地表式の別
3. 幅員
4. 道路の名称（区分、規模、一連番号）

新潟都市計画道路

3・3・518号 東港線の変更

1. 総括図



2. 計画書

都市計画道路3・3・518号東港線を次のように変更する。

※ 黄色は変更前、赤色は変更後を示す

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・3・518	東港線	新潟市中央区上所2丁目	新潟市東区末広町	新潟市中央区三和町	約 4,290m 約 4,370m		4車線	22.0m		
			内訳		新潟市中央区沼垂東5丁目	新潟市東区松島1丁目		約 1,180m 約 1,040m	嵩上式	4車線	15.5～23.0m
						約 4,290m 約 4,370m	地表式	4車線	18.0～30.0m	JR越後線と立体交差 幹線街路3・1・506 万代島ルート線と立体交差 幹線街路と平面交差 7箇所	

参考

【都市計画道路の名称】

例) 3・3・518号 東港線

区分

規模

一連番号（都市計画区域毎に区分毎の一連番号）

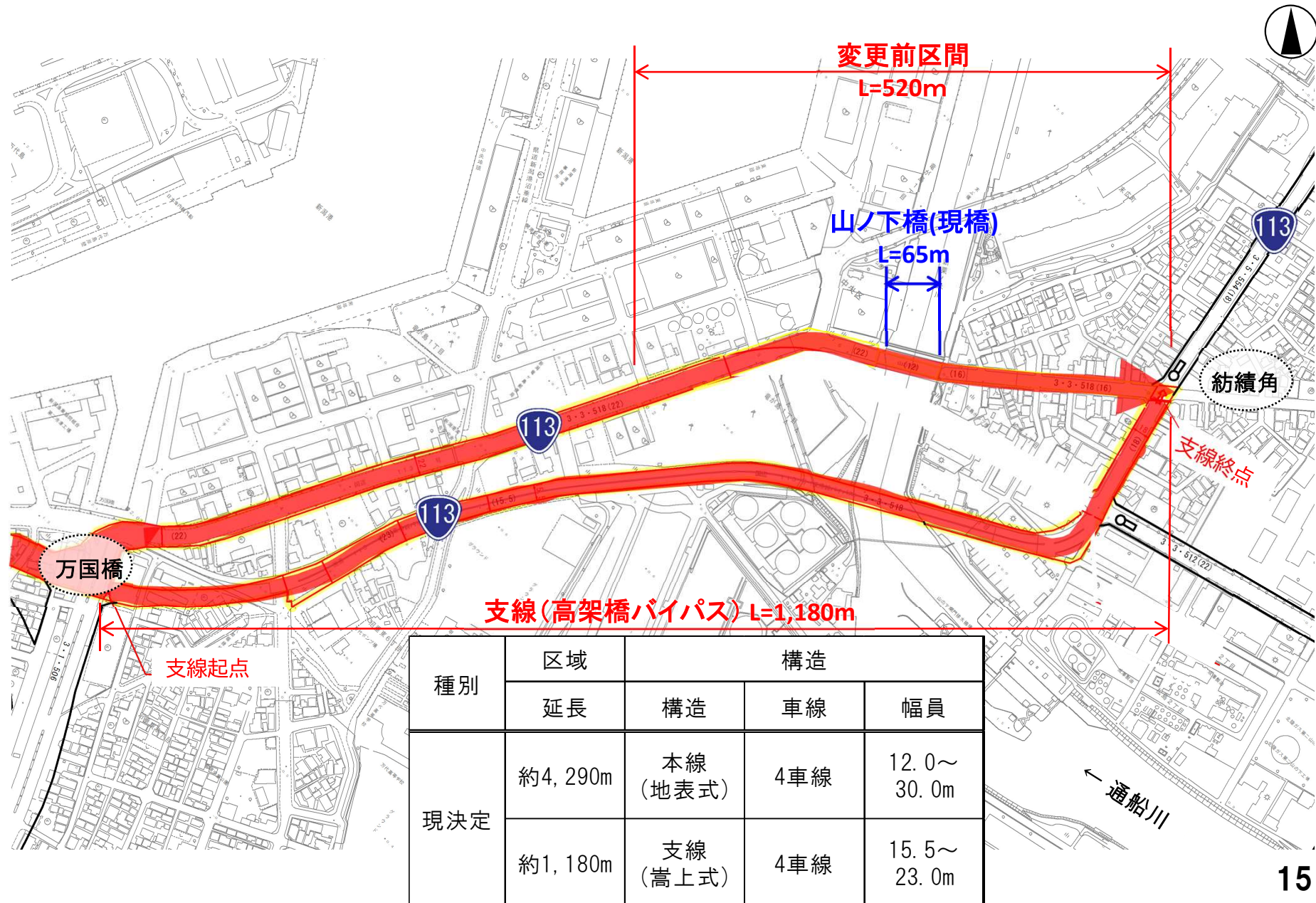
区分

1. 自動車専用道路
3. 幹線道路
7. 区画道路
8. 特殊街路（歩行者専用道、自転車専用道、自転車歩行者専用道）
9. 特殊街路（都市モノレール専用道等）
10. 特殊街路（路面電車道）

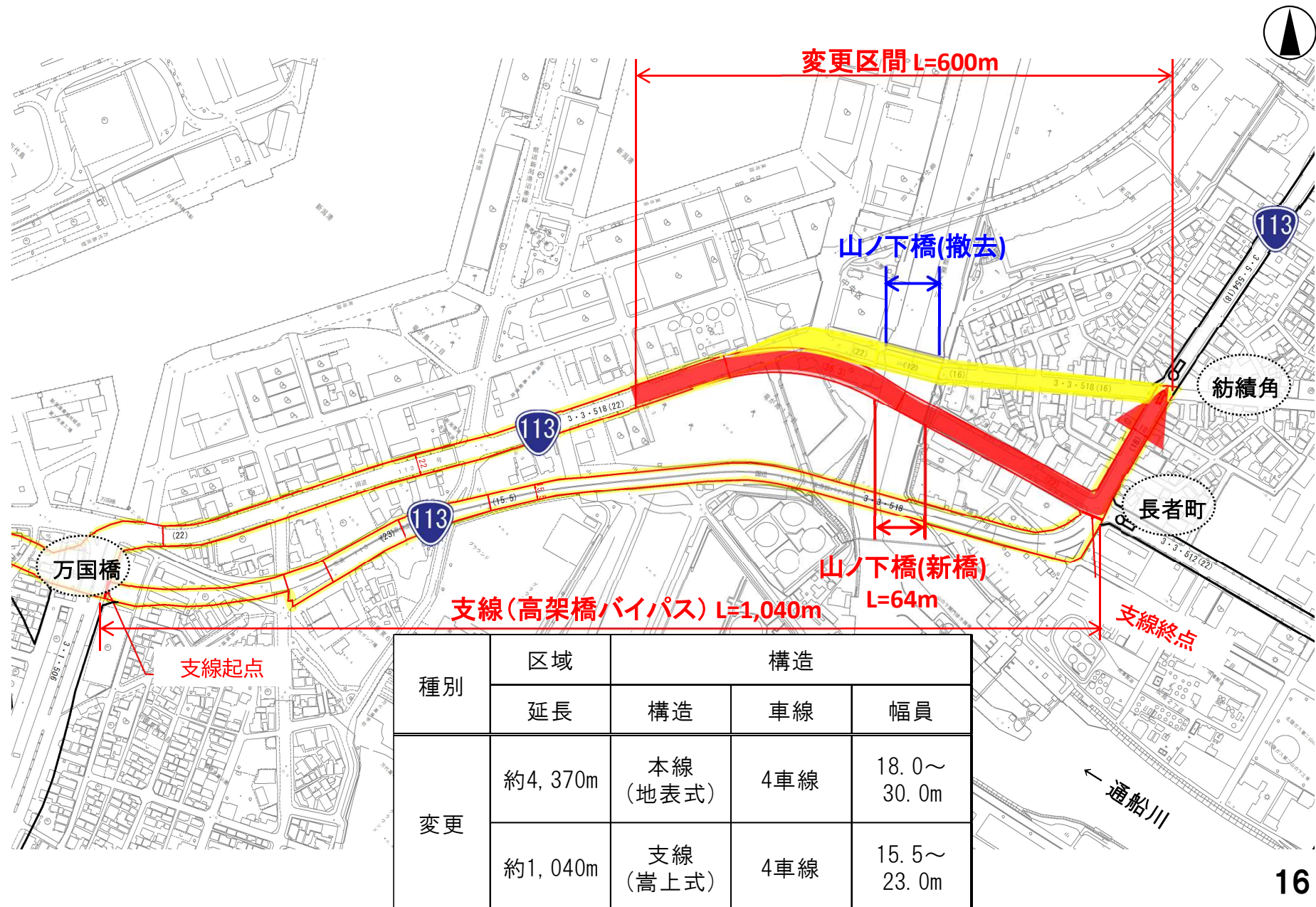
規模（幅員の範囲）

1. 40m以上
2. 30m以上40m未満
3. 22m以上30m未満
4. 16m以上22m未満
5. 12m以上16m未満
6. 8m以上12m未満
7. 8m未満

3. 計画図（変更前）



3. 計画図（変更後）



5. 都市計画策定の経緯

R6.7.3	都市計画変更素案に係る説明会	
↳	関係機関協議・調整	
R6.7. 3～7.18	都市計画素案の縦覧	意見書提出なし
R6.7.31～9.11	国土交通省事前協議	支障なし
R6.9.12～10.15	新潟県事前照会	支障なし
R6.10.24～11.7	都市計画案の縦覧	意見書提出なし
R6.11.27	【本日】 都市計画審議会	
R6.12月上旬	【予定】 新潟県知事への意見照会	
R7.1月上旬	【予定】 国土交通大臣の同意	
R7.1月下旬	【予定】 都市計画決定告示	17